

佳作

わたしのかみのけはよいく？

大阪府 八尾市立曙川東小学校一年 藤津 みやこ

「よし、わたしもきろう！」
テレビにうつっている、だいすきなほのかちゃん
が、ながいかみのけをみじかくきったときに、そう
おもいました。

いろいろなかみがたにするのがたのしくて、さん
ねんかんも、かみのけをきらずにいました。だから、
わたしのかみのけは、こしのあたりまでありました。

「じゃあ、ヘアドネーションしたら？」
とおかあさんがいいました。わたしが、

「なにそれ？」
とききかえすと、

「びょうきやけがでかみのけがほしいひとに、かみ
のけをプレゼントすることやで。」

とおしえてくれました。わたしは、すこしかんがえ
て「うん！する」とこたえました。

なつやすみのあるひ、さんねんぶりにびょういん
へいきました。ひさしぶりだったのでドキドキしま
したが、それよりもヘアドネーションでできることに
ワクワクしていました。かみのけをちいさいたばに
わけてゴムでつよめにむすばれました。

ジョキ！くすぐったい！三十一センチのかみのけ
のたばが六ぼんできました。さんねんかんのばした
こしのたかさまであったかみのけは、いちじかんで
あごのたかさになりました。じめじめしたあつい
かぜが、すずしくかんじました。

きったわたしのかみのけは、おかあさんといっし
よにジャーダックというだんたいへゆうそうしまし
た。そのあと、ほかのひとのかみのけといっしょに
トリートメントされ、それをしよくにんさんがウイ
ッグにしてくれるそうです。たくさんのひとのきよ
うりよくでできあがるものだ、はじめてしり、こ
ころがあたたかくなりました。

わたしのかみのけが、しらないだれかのちからを
かりて、しらないだれかのもとにとどきます。とも
に、あたらしいかみがたになって、にこにこがっ
ながつたよううれしいです。